

沖退教だより

第46号

発行 平和 別冊

沖縄県退職教職員会

会長 仲村勝彦

〒902-0066

那覇市大道172-6 教育会館内

TEL 098-886-7788

FAX 098-886-7787

2023年7月4日(火)

## 第54回定期総会を開催します

—多くの会員の参加を—

日時:2023年8月1日(火)午後2時

場所:八汐荘1階「屋良ホール」(駐車場あります)

※コロナ感染予防のため、マスクの着用をお願いします。

※当日高熱がある場合は、参加をお控えください。

## 年金問題学習会を開催します

—年金問題の現状について学びます—

期日:2023年8月22日(火)午後2時

場所:教育福社会館3階ホール(駐車場あります)

講師:竹田邦明さん(日退教会長)

共催:沖退教・高退教

※コロナ対策のため、マスクの着用をお願いします。

## 日退教第50回定期総会

—沖縄問題が議案書に—

日退教の第50回定期総会が去る6月9日(金)、日本教育会館で開催され、本会からは中頭支部の安慶名つる子さんと平安事務局長が参加しました。議案書には、「安保3文書改訂と防衛費倍増」の項目の中で沖縄問題に触れ、「辺野古新基地建設反対」の項目では、約1ページを割いています。「敵基地攻撃能力・土地利用規制法」の中でも、沖縄の置かれている状況を記述し、「当面の活動」では「沖縄との連帯」が提起され、北海道から大分までの16人が参加した第11次沖縄交流団についても触れ、スローガンの中にも、「沖縄と連帯し、辺野古新基地建設を止めよう」があります。質疑・討論の中で、沖縄からはこれまでの日退教の沖縄問題に対する取り組みにお礼を述べ、沖縄を再び戦場にしようとする動きがあることにも触れ、「戦争反対」の全国的な取り組みを訴えました。

## 九ブロ研修会 仲宗根さんがレポート報告

日退教九州ブロックの第31回研修会・第45回定期総会が、去る3月9日(木)～10日(金)の2日間の日程で、長崎市で開催されました。本会からは中頭支部の仲宗根寛勇さんと崎浜茂さん、本部から平安事務局長が参加しました。1日目の分科会・分散会では仲宗根寛勇さんが沖縄からのレポート報告を行いました。仲宗根さんは「国会請願署名、自衛隊の弾薬庫建設反対の取り組み」とのテーマで発表しました。仲宗根さんは、県知事選挙や県民投票の結果や辺野古新基地建設反対の現地での闘いなどを紹介しながら、オール沖縄会議が国会請願署名を推進していることを紹介しました。また、沖縄市にある陸自の演習場に弾薬庫などを建設する動きに対し、弾薬庫建設反対の実行委員会を立ち上げ行動を展開していることを報告しました。

## 「珊瑚舎スコーレ東表中学校」の 早期設置認可を求める署名 —沖退教・高退教と連名で—

学校法人雙星舎は令和4年(2022年)3月31日付で、県知事に夜間中学校「珊瑚舎スコーレ東表中学校」設置認可申請書を提出しました。それに対し、9月30日付の県知事の通知は、「中学校設置基準第8条を満たしておらず、妥当であるとは認められません」というものでした。中学校設置基準第8条第2項には、「ただし、地域の実態その他により特別な事情があり、かつ、教育上支障がない場合には、この限りではない」との但し書きがついています。文科省も「(基準を緩和しなくても)弾力的な運用も可能」と説明したとマスコミでも報じられています。雙星舎は「珊瑚舎スコーレ東表中学校」の開設を求める署名活動を取り組み、短期間に2万筆の署名が集まりました。本会もこの活動に協力しました。2020年国勢調査では、県内の義務教育未修了者が18,329人と報告されています。義務教育未修了の方々に対し、学ぶ権利を保障することは当然のことです。去る3月28日には、県庁内で、「珊瑚舎スコーレ東表中学校」の早期開設を求める要請を、本会・高退教の連名で県知事宛に行いました。